

ザ・マシン／私のなかの殺人者（1994）

LA MACHINE

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 フランス／ドイツ

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1996/02/10

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【解説】

意思転送装置を開発した外科医に降り掛かる恐怖を描き、フランス推理小説大賞を受賞した『わが体内の殺人者』を、性格俳優ジェラルド・ドパルデュー主演で映画化したサスペンス・スリラー。優秀な外科医マルクは人間の脳から思考を読み取る研究に没頭していた。そして異常犯罪者の心理に興味を示した彼は、カウンセラーとして連続殺人犯であるジトに接触。彼を病院から連れ出し自ら作り出したマシンにより、意思の交換を試みる。実験は成功し意思の入れ替わった二人だが、ジトはそのままマルクの体であることを望み、ジトの姿となったマルクを病院にたたき込む……。どうも、主人公マルクのアホさが目立ってしょうがない作品。そりゃ精神病院で拘束されている犯罪者がまるで別の体を手に入れたら逃げ出すに決まってるって。ストーリーの根本に疑問を感じるため、終始、見ていて乗り切れなかった。ドパルデュー、ブルドンともにいい味出していたが、それが活かされていないのが残念。

【クレジット】

監督	フランソワ・デュペイロン	Francois Dupeyron
製作	ルネ・クライトマン	Rene Cleitman
原作	ルネ・ベレット	Rene Belletto
脚本	フランソワ・デュペイロン	Francois Dupeyron
撮影	ディートリッヒ・ローマン	Dietrich Lohmann
音楽	ミシェル・ポルタル	Michel Portal
出演	ジェラルド・ドパルデュー	Gerard Depardieu
	ディディエ・ブルドン	Didier Bourdon
	ナタリー・バイ	Nathalie Baye
	ナタリア・ワーナー	Natalia Woerner